

みやの 地域づくりだより

MIYANO



第2号

平成25年3月15日発行

発行：宮野地区地域づくり協議会（宮野地域交流センター内）
事務局：山口市宮野下3054 TEL：928-0250 FAX：928-0302
e-mail：miyano@city.yamaguchi.lg.jp

—涼み山からの宮野—

みんなに、やさしい、のびゆくまちづくり

安心・安全活動

*宮野キッズ守り隊再結成



“地域の宝である子ども達は、地域で守る”

小学校PTAや地域の皆さんが児童の登下校時に声掛けをすることとしました。ピブスをご入り用の方・団体はご連絡ください。



*地域防災活動促進事業

各自治会を単位とした「自主防災組織」設立に向け、山口市の実施する事業を受け、3回シリーズで防災研修会を開催しました。災害が発生したら何をすべきか。どうすればいいのか。机上演習を行いました。



宮野地区地域づくり協議会は満4歳。自然豊かな「みやの」に住む皆さんが、安心して住みやすい、やさしい、楽しい地域づくりを目指し、各種の活動を行っています。今回は、皆様のご協力で実施した活動の一部を紹介します。

*防災訓練キャンプ実施



防災対策事業の一環として、夏休みに小学生を対象に防災訓練キャンプを実施しました。自治連合会女性部の皆さんによる炊出し訓練を実施し、県立大学の学生さんと一緒に「防災を考える」貴重な体験をしました。

宮野地区地域づくり協議会では、地域の皆さんの交流の場として様々な行事を開催しております。近年、宮野地区は、「農村型・都市型の混住地区」となり、住民のニーズも多様化しておりますことから、県立大学の学生さんなどの参加をいただき、高齢者から子どもさんまで幅広く参加できる事業を企画しています。多くの皆さんの参加をお待ちしております。

また、東日本大震災以降、自主防災が重要視されるようになり、当地区におきましても各種講演会や山口市の防災研修事業に取り組むなど、自主防災組織の立上げを支援して参りました。

「備えあれば憂えなし」の教訓を生かすため各町内会で話し合っていたきたいと思えます。これからも、「みんなに、やさしい、のびゆくまちづくり」を目標とし、安心して住みやすい宮野地区を目指して努力してまいりますので、皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

宮野地区地域づくり協議会 会長 森近 慎治



*県立大学生&地域住民の大交流

地域振興活動



県立大学と地域は宮野の発展の両輪だ！！

朗朗会・女性部の皆さんと学生達がおせち料理&郷土料理を一緒に作り、国際色豊かな交流会となり、「絆」が生まれました。学生さんの地域行事への参加を期待します！

*着物喫茶&まち歩き企画



着物で交流

交流ステーション宮野(宮野駅舎)を利用し、県立大学生による“安らぎの空間”「着物喫茶」、学生ガイドで地域の魅力的な場所を案内する「徒歩ツアー」を実施しました。お茶と生菓子をいただきながらの交流です。



学生ガイドで！

*地域資源の発掘

地域に眠っている資源を発掘し産業としての可能性を探る。岩杖地区を中心に有志が集う「宮野菜の花会」が地域で栽培・加工した「そば粉」「なたね油」を商品化に向けて研究が進んでいることへの支援を行っています。



地域福祉活動

* 三世代グラウンドゴルフ大会



* 運だめしふれあいボウリング大会

ジュニア・大人・シニアの部にわかれイ〜汗流しました。シニアの皆さんは昔を思い出し若返りました!? 驚きのスコアが出ました!!



子どもから高齢者まで多くの参加があり、明朗会の皆さんにご指導をいただき、秋空の下、楽しい交流となりました。継続要望が多くありました。

* 救急講習会



あなたの大切な人の命を救うため、講習で正しい知識と技術を身につける。知らないより知っておいた方がいいですよ。心肺蘇生法・AEDの取扱い方法の講習です。

* 注連縄づくり



恒例の注連縄づくり!! 新春を迎える準備はこれで決まり。「日本文化の伝承」のひとつですね。熟練者の指導のもと、若者も上手に縄を編み、持ち帰りました。

* 福祉講演会



高齢者向けの講演会を開催しています。みつおか歯科クリニック院長「お口の衛生管理」、県立大学シャルコフ・ロバート先生「外国人からみた日本」と様々な視点から教養を深めました。

* あんしんマップ作成

高齢者にやさしい、「みやのあんしんマップ」を作成しました。平成21年作成の改訂版です。より使いやすく・より見やすくなりました。全戸配布しましたので、『一家に一枚』見やすいところに保管し、ご活用ください。



—編集後記—

今回は、活動の一部を紹介いたしました。安心・安全で住みよい宮野にするため各部会で計画・実行・反省を行っています。「地区の課題」「こんな事やってほしい」等々ありましたら、事務局にご連絡下さい。なお、各種講座・事業等については随時、地区だより「みやの」に掲載いたしますのでご覧ください。

地域個性創出活動

* 健康推進事業



生涯現役、ウォーキングブームのなかで健康維持に役立つよう春の「ウォーキング」「登山」を開催しました。秋の「石州街道ウォーキング」は、木戸山から三ノ宮までの石州街道（旧道）を散策し、さわやかな汗を流しました。

* 写真コンテスト



第3回となった「みやの歴史・文化・自然写真コンテスト」地域の名所等を写真で紹介する企画で毎回地域をアピールする力作が展示されます。技術の向上は目を見張るものがあります。上記写真は、24年度最優秀作品です。出品作品の展示会も開催しました。

環境づくり活動

* 環境美化事業

地域の環境づくりの一環として、みやのを『さくらの里』にしようと植樹・害虫防除作業を継続実施しています。数年後には、木戸山公園をはじめ地域のあちこちで花見ができそうです。苗の植樹は1100本を超えています。



木戸山公園・江良周辺にボランティアの皆さんと「シャクナゲ」の苗を150本植えました。春には、地域のあちこちで皆さんの目を楽しませてくれるでしょう。

法定外公物等整備事業



危険性・緊急性・重要性を基準に、申請のあった事業を審査し予算の範囲内で道路・水路の整備を補助しています。対象物によって補助率がことなります。

* 土木工事業

